

定格

【オーディオ部】

KAC-846	
最大出力 (4 Ω)	4チャンネル 100W × 4 3チャンネル 100W × 2 + 300W × 1 2チャンネル 300W × 2
定格出力 (4 Ω)	4チャンネル 50W × 4 (20 Hz ~ 20 kHz, 0.08 % THD) 3チャンネル 50W × 2 (1 kHz, 0.08 % THD) + 150W × 1 (1 kHz, 0.8 % THD) 2チャンネル 150W × 2 (1 kHz, 0.8 % THD)
定格出力 (2 Ω)	4チャンネル 75W × 4 (1 kHz, 0.8 % THD)
KAC-746	
最大出力 (4 Ω)	4チャンネル 70W × 4 3チャンネル 70W × 2 + 200W × 1 2チャンネル 200W × 2
定格出力 (4 Ω)	4チャンネル 35W × 4 (20 Hz ~ 20 kHz, 0.08 % THD) 3チャンネル 35W × 2 (1 kHz, 0.08 % THD) + 100W × 1 (1 kHz, 0.8 % THD) 2チャンネル 100W × 2 (1 kHz, 0.8 % THD)
定格出力 (2 Ω)	4チャンネル 50W × 4 (1 kHz, 0.8 % THD)
KAC-846 / KAC-746 共通	
周波数特性 (+0, -1 dB)	5 Hz ~ 50 kHz
S/N比	100 dB
入力感度 (定格出力)	0.15 V ~ 4.0 V
入力インピーダンス	10 kΩ
ローパスフィルター (12 dB/oct.)	50 Hz ~ 200 Hz (連続可変)
ハイパスフィルター (12 dB/oct.)	50 Hz ~ 200 Hz (連続可変)

【電源部】

電源電圧 (⊖アース)		14.4 V (11 ~ 16 V)
KAC-846	最大消費電流	38 A
KAC-746	最大消費電流	28 A

【寸法・重量】

KAC-846	外形寸法 (W × H × D)	290 × 52 × 280 mm
	重量	3.6 kg
KAC-746	外形寸法 (W × H × D)	290 × 52 × 230 mm
	重量	3.1 kg

※これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒150 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室 (東京) 電話(03)3477-5335 〒153 東京都目黒区青葉台3-17-9 (ケンウッド青葉台第二ビル)
(大阪) 電話(06)357-5335 〒534 大阪府都島区東野田町1-20-5 (大阪京橋第一生命ビル)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。

KENWOOD

パワーアンプ

KAC-846 KAC-746

取扱説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION
© B64-0773-00 (J) (MC)

ケンウッドカーオーディオ製品をご使用の皆様へ

安全上のご注意

お客様、または、第三者が、この製品の誤った取り扱い、故障、その他の不具合またはこの製品によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■本説明書では、危険の内容により、注意事項を次の2種類に分けています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

■本説明書の中で使用する絵表示は以下のような意味です。



禁止の意味です。



分解・改造を禁止するという意味です。



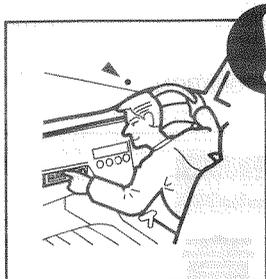
指示の意味です。

●注意事項はカーオーディオ全般について記載されています。



警告

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守りください。



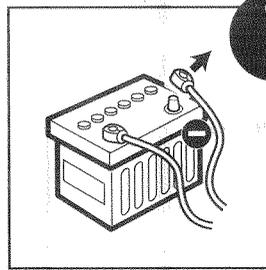
カーオーディオ製品は、運転の妨げにならない場所に確実に取り付けてください。



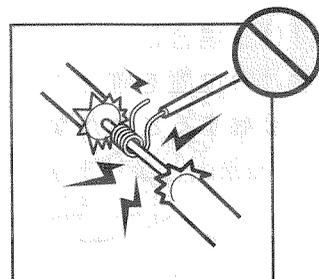
カーオーディオ製品取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



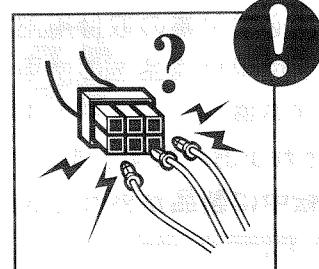
運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



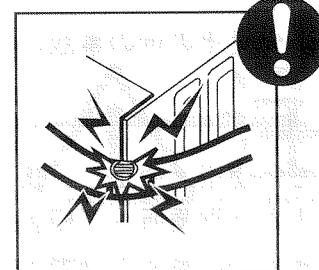
必ず、バッテリーのマイナス端子を外してから取付け・配線を行ってください。ショート事故により、火災が起るおそれがあります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対にお止めください。ショート事故となり、火災の原因となります。



カーオーディオ製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



車両の板金部やシート下など、可動部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。

コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

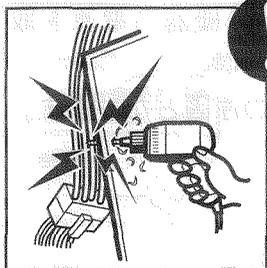


12Vマイナスアース以外の電源で使用しないでください。火災の原因となります。



警告

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守りください。



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因となります。



製品取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起るおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるおそれがあります。



製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。

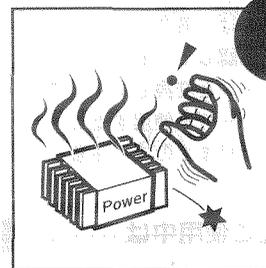


以下のような異常が起った場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- ・異物が入った
- ・音が出ない
- ・変な匂いがする
- ・煙が出る
- ・水がかかった

修理は必ず購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。

お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。



アンプの使用中は、放熱器に触れないでください。火傷をする恐れがあります。



カーオーディオ製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）のヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



注意



製品は、車載用として以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意

本機の取り付け・配線について

取扱説明書どおりの取り付け・配線がされていない場合“無料修理規定”に準じた保証ができないことがありますので、本書をよくお読みになったうえで作業を行ってください。

RCAケーブルについて

RCAケーブルはDINケーブルよりも外部雑音の影響を受けやすいので、雑音発生源となる車両側電装品やハーネスなどの近くを避けて配線してください。

雑音が気になるときは2重シールドのRCAケーブル（別売品）をご使用ください。

ケンウッド以外のシステムを接続するときは

本機にケンウッド以外のシステムを接続するときは、組み合わせるシステムに合わせて本機の入力感度調整 (INPUT SENSITIVITY) ツマミを調整してください。

ケンウッド以外のシステムを接続すると音が歪んだり出ないことがありますので、検討・確認のうえシステムを設定してください。

取り付け・配線の前に

- 本機の電源はDC12V・マイナス接地となっています。これ以外の電源供給は行わないでください。
- 取り付け・配線を始める前に、ショート事故防止のためバッテリーのマイナス端子を外してください。バッテリーのマイナス端子は、すべての作業が終了後に接続してください。
- 直射日光のあたる場所、熱風のあたる場所、水のかかる場所、ほこりの多い場所への取り付けは避けてください。

ヒューズが切れたときは

ヒューズが切れたときは、各コードがショートしていないことを確認して、もとのヒューズと同じ容量のヒューズと交換してください。指定以上の容量のヒューズを使用すると、火災などの事故につながりますのでご注意ください。

本機をご使用中は

- 本機の使用中はセット表面温度が高くなり、不用意に触ると火傷をすることもありますのでご注意ください。
- ショートなどの事故を防ぐため、本機の内部に金属片や水が入らないようご注意ください。

セットのお手入れについて

本機の表面・パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でからぶきしてください。固い布やシンナー、アルコールなど揮発性のもの拭きますと、傷がついたり文字が消えたりすることがありますのでご注意ください。

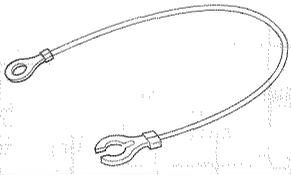
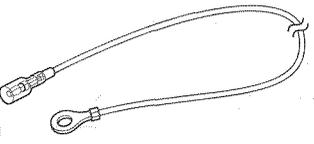
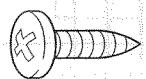
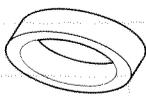
セットの異常にお気づきのときは

万一セットの異常にお気づきのときは、バッテリーから本機のマイナス配線を外し、そのままの状態で購入店、またはケンウッドサービスセンター・営業所へご連絡ください。

安全運転のために

- 運転中は車外の音が聞こえる音量に調節してお楽しみください。またカーステレオの操作は停車中に行なうようにして安全運転を心がけてください。
- ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

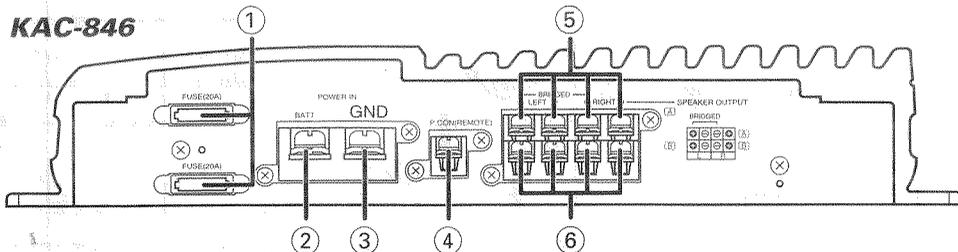
付属部品

部 品 名	外 形	数 量
アースコード (黒) (1m)		1
電源コード (黄) (1m) (KAC-746 のみ)		1
タッピングネジ (φ4 × 16mm)		4
端子カバー (電源端子用)		1

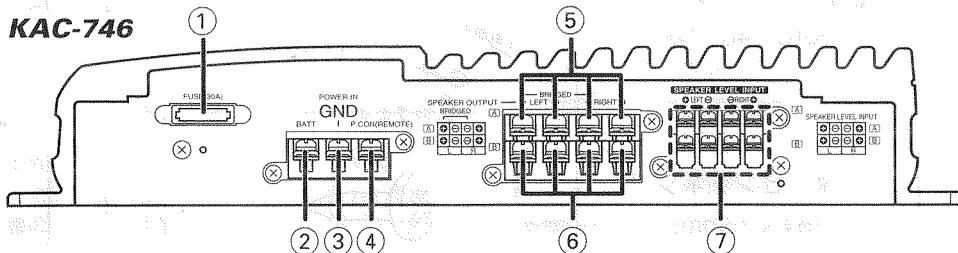
操作方法

本機はワンボディーの中にステレオアンプを2台搭載した4チャンネルアンプです。2台のうち片方のアンプをAアンプ、もう片方をBアンプと呼びます。下記のスイッチの操作、機能の組み合わせで様々なシステムに対応できます。

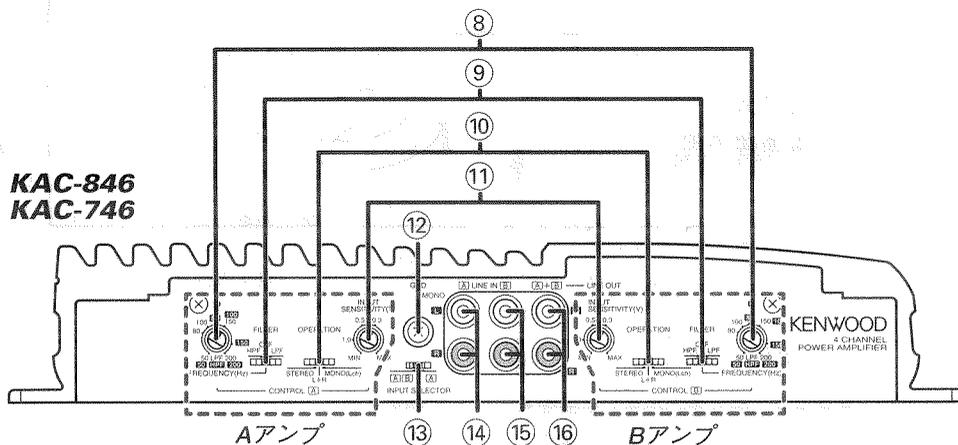
KAC-846



KAC-746



KAC-846
KAC-746



- FUSE
- ① ヒューズ
- BATT
- ② 電源端子
- GND
- ③ アース端子

- POWER CONTROL (REMOTE)
- ④ パワーコントロール端子
- ⑤ Aアンプスピーカー出力端子
- ⑥ Bアンプスピーカー出力端子

※ スピーカー出力の接続について

- ステレオ接続
ステレオアンプとして使用するときは、ステレオ接続にします。
- BRIDGED
- ブリッジ接続
大出力のモノラルアンプとして使用したいときは、ブリッジ接続にします。(スピーカー出力端子のLch \oplus とRch \ominus 端子に接続してください。)

⑦ SPEAKER LEVEL INPUT スピーカーレベル入力端子 (KAC-746のみ)

- FREQUENCY
- ⑧ 周波数調整ツマミ
フィルタースイッチをHPF(ハイパスフィルター)ポジション、またはLPF(ローパスフィルター)ポジションに切り替えたときに周波数調整ができるようになります。

- FILTER
- ⑨ フィルタースイッチ
このスイッチの操作でスピーカー出力にハイパス/ローパスフィルターをかけることができます。

- OPERATION
- ⑩ オペレーションスイッチ
このスイッチでAアンプ、Bアンプに入力した信号の増幅方法が別々に選択できます。

- STEREO
- ステレオポジション
入力された左右の信号を個別に増幅します。ステレオアンプとして使用するときは、“STEREO”ポジションにします。

- L+R ポジション
入力された左右の信号を合成して増幅します。サブウーファー用として使用するときは、“L+R”ポジションにします。

- MONO (Lch)
- モノラルポジション
Lch側から入力された信号のみを増幅します。大出力のモノラルアンプとして使用したいときは、“MONO (Lch)”ポジションにしてブリッジ接続にしてください。(Rch側から入力された信号は出力されません。)

INPUT SENSITIVITY

- ⑪ 入力感度調整ツマミ
本機に接続するセンターユニットのプリアウトレベル、または純正カーステレオの最大出力に合わせて調整します。

メモ

プリアウトレベル、最大出力は各センターユニットの取扱説明書の“定格”のページを参照してください。

純正カーステレオの最大出力	センターユニットプリアウトレベル	INPUT-SENSITIVITY調整ツマミ
10 W	300 mV	MAX (0.15 V)
15 W	800~1000 mV	0.3 V
25 W	1.5 V	0.5 V
	2~4 V	1.0 V~MIN

⑫ RCAケーブル用GND端子

- INPUT SELECTOR
- ⑬ インプットセレクタースイッチ
このスイッチでAアンプ、Bアンプで増幅する信号の入力方法が選べます。

- [A] [B] ポジション
Aアンプ、Bアンプそれぞれに入力された信号を増幅します。
- [A] ポジション
Aアンプ側に入力された信号を、Aアンプ、Bアンプ両方で増幅します。(Bアンプ側から入力された信号は出力されません。)

⑭ Aアンプライン入力端子

⑮ Bアンプライン入力端子

- LINE OUT
- ⑯ ライン出力端子
Aアンプ、Bアンプそれぞれに入力された信号を複合し出力します。オペレーションスイッチ、インプットセレクタースイッチの位置に関係なく、常にA+Bのステレオ音が出力されます。

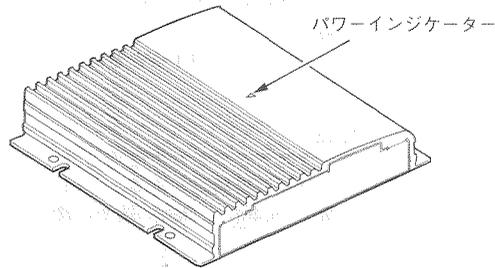
プロテクション機能

POWER INDICATOR

■パワーインジケータ

電源がONになると点灯するインジケータです。

電源をONにしてもパワーインジケータが点灯しないときは、プロテクション機能が働いていることが考えられます。トラブルが発生していないか確認してください。



■プロテクション機能について

- 本機には、いろいろな事故やトラブルから本機やスピーカーを守るため、プロテクション機能が搭載されています。
- 機能が働くと、パワーインジケータが消え本機の機能は停止します。

■以下のときプロテクション機能が働きます

- スピーカー出力が車両のアースに接触したとき。
- 内部部品が120℃以上になったとき。
- センターユニット（カセットレシーバー、グラフィックイコライザーなど）または本機のアースコードがバッテリーのマイナス端子と通電している金属部分と接続されていないとき。

取り付け手順

初めにエンジンキーが抜かれているのを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

1. 各セットの入・出力ケーブルを接続します。
2. スピーカーコードを接続します。
3. アースコード（黒）、電源コード（黄）、パワーコントロールコード（青/白）の順番に接続します。
4. セットを車に取り付けます。
5. バッテリーのマイナス端子を接続します。

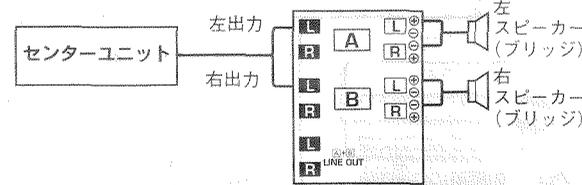
注意

- ヒューズが切れたときにはケーブル類がショートしていないか確認後、同じ容量のヒューズと交換してください。
- 接続しないケーブルや端子は、車の金属部分など電気が通っているところに接触しないようにしてください。また、ショート事故を防ぐため、接続しないケーブルや端子に付いているキャップは外さないでください。
- スピーカーコードはそれぞれ対応するスピーカー端子に、別々に接続してください。スピーカーのマイナスコードを共通にしたり、車の金属部分に接触するとユニットの故障の原因になります。
- 取り付け終了後、車のブレーキランプ、ウインカー、ワイパーなどが正常に動作することをご確認ください。

システム例

スイッチの設定や機能の組み合わせにより、KAC-846/746は様々なシステムに対応できます。

■ハイパワー・フルレンジ2チャンネルシステム

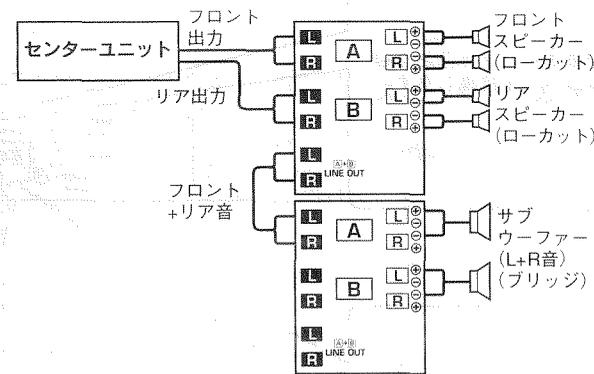


メモ

オペレーションスイッチをMONO(Lch)ポジションにすると、Lch側から入力された信号のみを増幅します。Rch側から入力された信号は出力されません。

セクター設定 INPUT SELECTOR	
Aアンプスイッチ設定 OPERATION	
Bアンプスイッチ設定 OPERATION	

■ハイパス (80 Hz) + ローパス (80 Hz) マルチシステム



セクター設定 INPUT SELECTOR	
Aアンプスイッチ設定 OPERATION	
Bアンプスイッチ設定 OPERATION	
セクター設定 INPUT SELECTOR	
Aアンプスイッチ設定 OPERATION	
Bアンプスイッチ設定 OPERATION	

※ブリッジ接続について

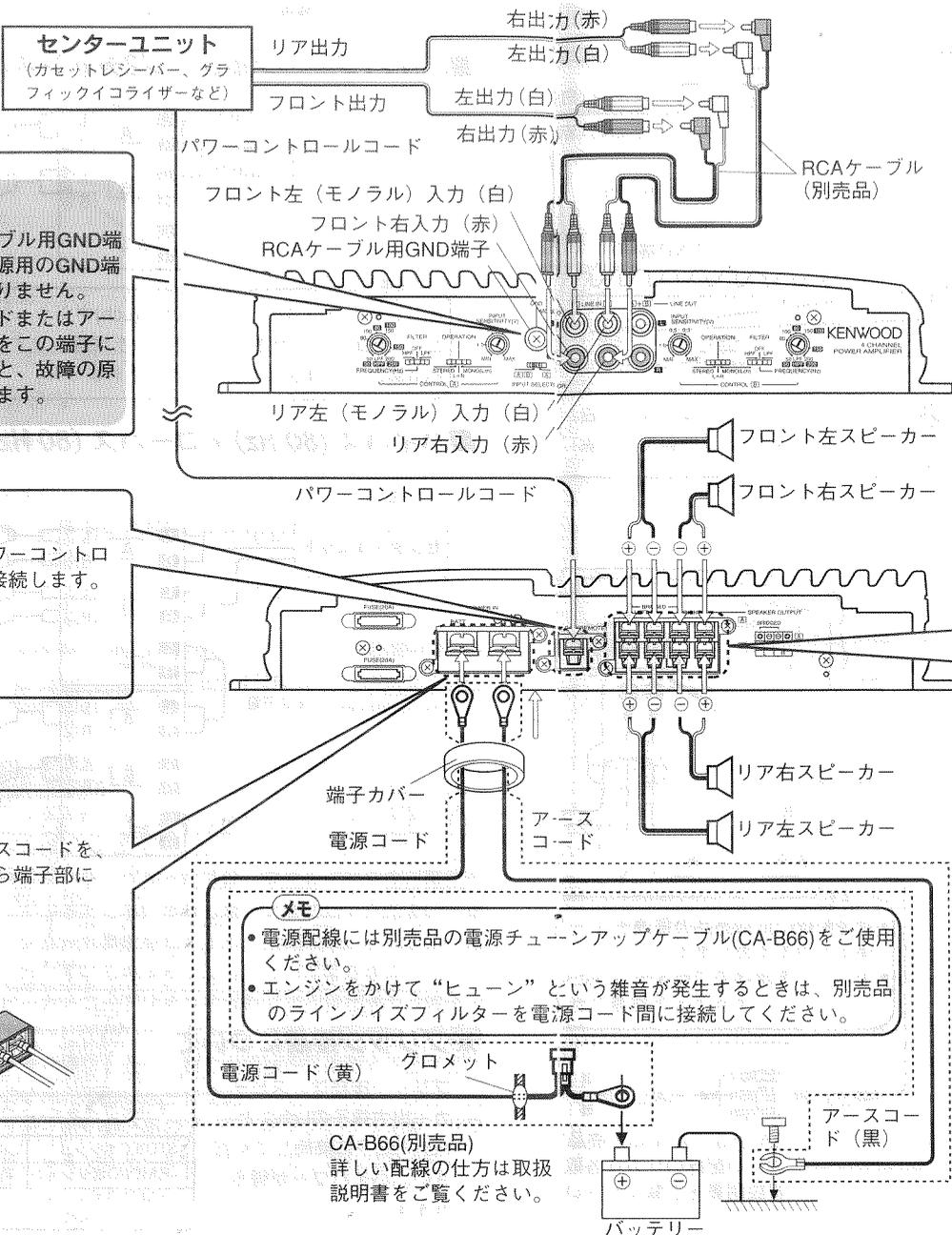
ブリッジ接続は、スピーカー出力端子のLch+とRch-端子に接続してください。ハイパワーが得られます。

オペレーションスイッチ	スピーカー出力端子極性			
STEREOポジション	L+	L-	R-	R+
L+R/MONOポジション	+	-	-	+
L+R/MONOポジション (ブリッジ接続)	+	-	-	-

注意
本機にブリッジ接続するスピーカーは、4Ω以上のものをご使用ください。4Ωより小さいスピーカーを接続すると故障の原因になります。

接続のしかた (KAC-846)

フルレンジ4チャンネルシステム



RCAケーブル用GND端子

RCAケーブル用GND端子
アースリード付きのRCAケーブルを使用するときは、この端子にアースリードを接続してください。

注意
RCAケーブル用GND端子は、電源用のGND端子ではありません。電源コードまたはアースコードをこの端子に接続すると、故障の原因となります。

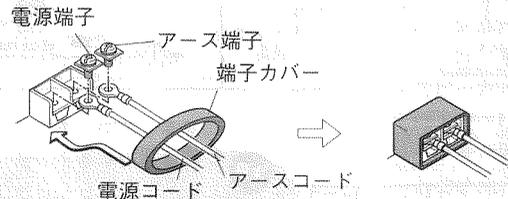
パワーコントロール端子

パワーコントロール端子
この端子にパワーコントロールコードを接続します。



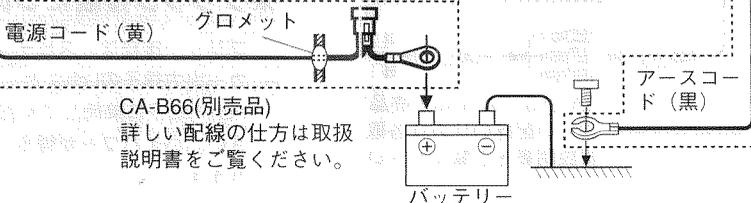
電源端子

付属の端子カバーに通した電源コード、アースコードをそれぞれの端子に接続します。接続がすんだら端子部にカバーをかけます。



メモ

- 電源配線には別売品の電源チューンアップケーブル(CA-B66)をご使用ください。
- エンジンをかけて“ヒューン”という雑音が発生するときは、別売品のラインノイズフィルターを電源コード間に接続してください。



メモ

DIN出力システムのセットを接続するときは、別売品のDIN-RCA変換ケーブルを使って接続してください。

変換ケーブル KDR-210 (別売品)

DIN入力
パワーコントロールコード
アースリード
左出力(白)
右出力(赤)

メモ

フルレンジ4チャンネルシステムの各スイッチは、右記のように設定してください。

セレクター設定	
Aアンプスイッチ設定	
Bアンプスイッチ設定	

スピーカー出力端子

Y型端子 (市販品) * この端子にスピーカー出力コードを接続します。

スピーカー出力コード

オーバーレジョンスイッチ	STEREOポジション	L+	L-	R-	R+
	L+R/MONOポジション	+	-	-	+
	L+R/MONOポジション (ブリッジ接続)	+	-	-	-

注意

アースコードはバッテリーのマイナスと通電している車両の金属部分に接続してください。アースが確実に接続されていないときは、電源が入りません。

接続のしかた (KAC-746) (ライン入力)

フルレンジ4チャンネルシステム

注意
RCAケーブル入力端子とスピーカー入力端子を同時に使用すると故障の原因となりますので行わないでください。

RCAケーブル用GND端子

RCAケーブル用GND端子
アースリード付きのRCAケーブルを使用するときは、この端子にアースリードを接続してください。

注意
RCAケーブル用GND端子は、電源用のGND端子ではありません。電源コードまたはアースコードをこの端子に接続すると、故障の原因となります。

センターユニット
(カセットレシーバー、グラフィックコライザーなど)

パワーコントロールコード

リア出力

フロント出力

右出力(赤)

左出力(白)

左出力(白)

右出力(赤)

RCAケーブル
(別売品)

フロント左(モノラル)入力(白)

フロント右入力(赤)

RCAケーブル用GND端子

リア左(モノラル)入力(白)

リア右入力(赤)

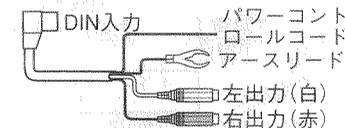
フロント左スピーカー

フロント右スピーカー

メモ

DIN出力システムのセットを接続するときは、別売品のDIN-RCA変換ケーブルを使って接続してください。

変換ケーブル KDR-210 (別売品)



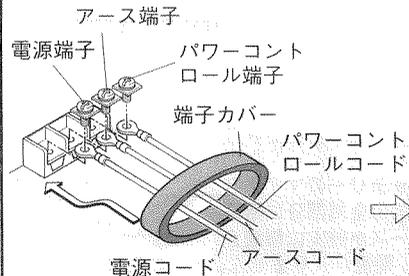
メモ

フルレンジ4チャンネルシステムの各スイッチは、右記のように設定してください。

セレクター設定	
Aアンプスイッチ設定	
Bアンプスイッチ設定	

電源端子

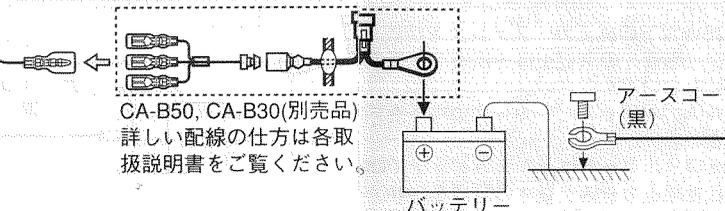
付属の端子カバーに通したパワーコントロールコード、電源コード、アースコードを、それぞれの端子に接続します。接続がすんだら端子部にカバーをかけます。



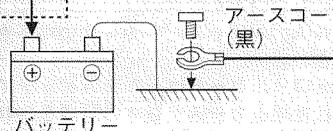
端子カバー
電源コード(黄)
パワーコントロールコード

メモ

- 電源配線には別売品の電源チューンアップケーブル(CA-B50, CA-B30)のご使用をおすすめします。
- エンジンをかけて“ヒューン”という雑音が発生するときは、別売品のラインノイズフィルターを電源コード間に接続してください。

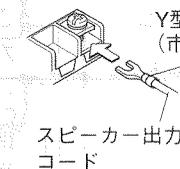


CA-B50, CA-B30(別売品)
詳しい配線の仕方は各取扱説明書をご覧ください。



スピーカー出力端子

この端子にスピーカー出力コードを接続します。



この端子にスピーカー出力コードを接続します。

オバレーションスイッチ	スピーカー出力端子極性			
STEREOポジション	L+	L-	R-	R+
L+R/MONOポジション	+	-	-	+
L+R/MONOポジション(ブリッジ接続)	+	-	-	-

注意

アースコードはバッテリーのマイナスと通電している車両の金属部分に接続してください。アースが確実に接続されていないときは、電源が入りません。

接続のしかた (KAC-746) (スピーカーレベル入力)

■フルレンジ4チャンネルシステム

スピーカー出力端子

この端子にスピーカー出力コードを接続します。

Y型端子 (市販品)

オペレーションスイッチ	スピーカー出力端子極性			
STEREOポジション	L+	L-	R-	R+
L+R/MONOポジション	+	-	-	+
L+R/MONOポジション (ブリッジ接続)	+	-	-	-

スピーカー出力コード

スピーカー入力端子

この端子にスピーカー入力コードを接続します。

Y型端子 (市販品)

スピーカー入力端子極性			
L+	L-	R-	R+

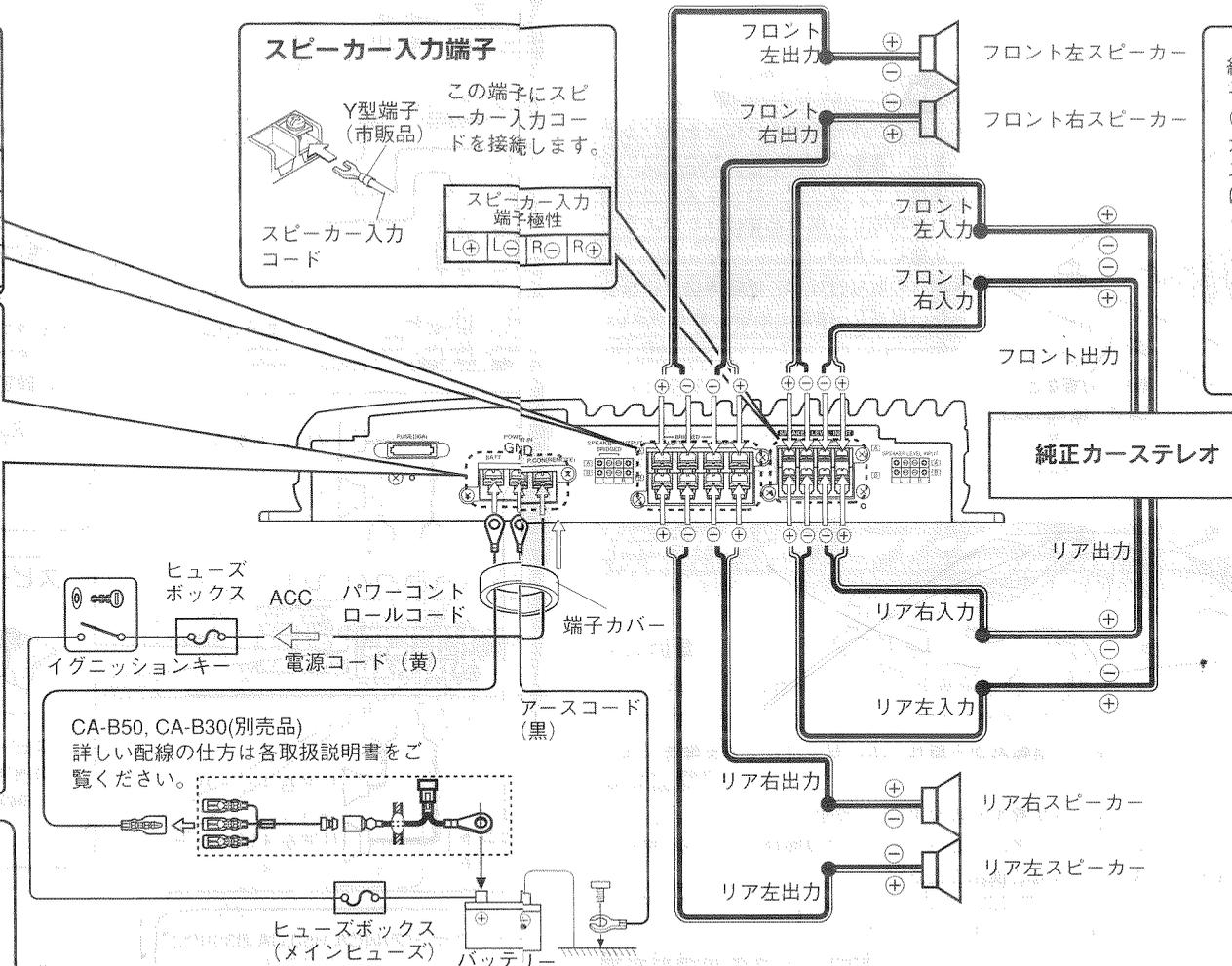
スピーカー入力コード

電源端子

付属の端子カバーに通したパワーコントロールコード、電源コード、アースコードを、それぞれの端子に接続します。接続がすんだら端子部にカバーをかけます。

アース端子
電源端子
端子カバー
パワーコントロール端子

端子カバー
パワーコントロールコード
アースコード
電源コード



メモ

純正カーステレオのスピーカー出力コードに、電源タップ (市販品) などを使用しスピーカーコードを接続します。スピーカーコードの切断面には、絶縁テープなどを巻いてください。

メモ

- 電源配線には別売品の電源チューンアップケーブル (CA-B50, CA-B30) のご使用をおすすめします。
- エンジンをかけて“ヒューン”という雑音が発生するときは、別売品のラインノイズフィルターを電源コード間に接続してください。

注意

アースコードはバッテリーのマイナスと通電している車両の金属部分に接続してください。アースが確実に接続されていないときは、電源が入りません。

注意

- 最大出力が25W以下の純正カーステレオを接続してください。
- パワーアンプ (別売) のスピーカー出力を本機のスピーカー入力に接続すると、故障の原因となりますので行わないでください。
- RCAケーブル入力端子とスピーカー入力端子を同時に使用すると故障の原因となりますので行わないでください。
- パワーコントロールコードは、キースイッチでON/OFFできる電源 (ACCライン) に接続してください。このとき純正カーステレオの電源をON/OFFさせるとショック音が出ることがあります。

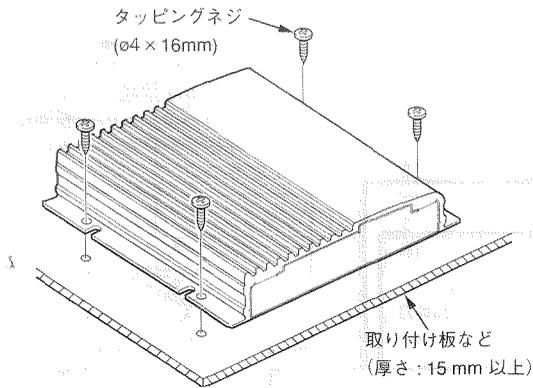
メモ

フルレンジ4チャンネルシステムの各スイッチは、右記のように設定してください。

セレクター設定	
Aアンプスイッチ設定	
Bアンプスイッチ設定	

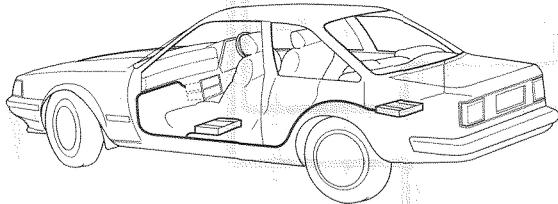
取り付け方法

■取り付けかた



- 注意**
- トランクルーム内などに穴をあけるときは、裏側にガソリタンクやブレーキパイプ、ワイヤーハーネスなどが無いか確認し、傷などを付けないようご注意ください。
 - 車への取り付けは、運転の妨げにならない場所に、確実に固定してください。

■取り付け場所



- パワーアンプには頻繁に操作する部分が無く、運転席から離れた所に取り付けても支障ありません。一般的な取り付け場所としてはトランクルームが考えられます。
- センターユニットとパワーアンプ、またはパワーアンプとパワーアンプの接続には、取り付け場所によって長さを選べる別売のRCAケーブルをご使用ください。

	0.5m	2m	5m
RCAケーブル	—	CA-22SL	CA-52SL
2重シールドRCAケーブル	CA-3WL	CA-23WL	CA-53WL

- 注意**
- 本機は放熱の良い場所に取り付け、また上に物などを置かないようにしてください。
 - 取り付け終了後に車のブレーキランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。

故障かな?と思ったら

ちょっとした操作ミスや配線違いなどにより、故障と思われることがあります。修理を依頼されるまえに、下記のようなチェックを行ってください。

こんなとき	どうして	こうします
音が出ない (片側の音が出ない)	入出力ケーブルが外れている。	入出力ケーブルの接続を確認してください。
	プロテクション機能が働いている。	スピーカーコードがショートしていないか確認してください。
音が小さい(大きい)	入力感度調整つまみが正しく設定されていない。	“操作方法”を参照して正しく設定してください。
音質が悪い (音が歪む)	スピーカーコードの⊕/⊖が正しく接続されていない。	スピーカーコードと端子の極性を正しく接続してください。
	スピーカーコードが車両のネジにかみ込んでいる。	スピーカーコードの配線を確認してください。

保証とアフターサービス

●保証書

この商品の保証書は別途添付しております。必ず所定事項の記入及び記入内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間

お買上げの日より**1年間**です。正常なご使用状態でこの期間内に万一故障が生じた場合には、保証書の記載内容によりお買上げの販売店またはケンウッド各営業所が**無料修理**します。

●保証期間経過後の修理

お買上げの販売店またはケンウッド各営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合にはお客様のご要望により**有料修理**いたします。

本機の当社規定**補修用性能部品の最低保有期間**は製造打切後**6年間**です。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、各営業所にご遠慮なくご相談ください。